

「大阪府高齢者計画**2021**」の  
令和4年度の取組み状況について  
(主な取組み：令和4年**12**月時点)

大阪府 福祉部 高齢介護室

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況①

## (1) 自立支援、介護予防・重度化防止

### 【主な取組み】

#### ○市町村が行う生活支援・介護予防サービス基盤整備への支援

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
介護予防に資する通いの場への参加率の向上	8%	5.8% (R2年度) ※	各市町村のニーズを把握し、引き続き専門職の市町村への派遣体制を整える。
生活支援コーディネーター養成研修会の開催	1回/年	【初任者研修】 1回、受講者数59名 【全体研修】 1回、受講者数 75名	行政を含む関係機関との連携や役割分担の明確化等の生活支援コーディネーターが地域で活動するにあたっての課題等を把握し、市町村と共有しながら、課題解決に向けた手法を学修養成研修を実施する。
生活支援コーディネーター、市町村職員、地域団体等による大交流会の開催	1回/年	1回 (2月開催予定)	大阪ええまちプロジェクトにおいて、インフォーマルサービスを含む、支援ニーズに対応した社会資源の創出等について先進的取組事例等の情報提供を行う。

※2022年6月24日 厚生労働省公表

#### ○住み慣れた地域で暮らし続けられるための生活支援サービスの充実

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
プロジェクト型支援の実施	15件/年	13件	高齢者の社会参加や生きがいつくりの機運醸成、住民主体型サービスの好事例創出等による市町村支援として「大阪ええまちプロジェクト」を実施する。
個別相談型支援の実施	30件/年	6件	

## 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況②

(1) 自立支援、介護予防・重度化防止

【主な取組み】

○大阪府アドバイザー等の重点支援市等への派遣

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
大阪府アドバイザーの市町村への派遣	50回/年	【重点支援市町への派遣】 4市町 40回 【その他市町村の求めに応じた派遣】 7市町村 7回	利用者の状態を改善するサービス（短期集中予防サービス等）の利用者が少ないという課題に対し、「大阪府アドバイザーの派遣」・「訪問アセスメント事業」等により予防ケアマネジメントの推進を目指す市町村に対して、各市町村の状況に応じた支援を実施。
生活課題アセスメント訪問指導者の市町村への派遣	100回/年	4市町 67回	

○職能団体との連携

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
介護予防の推進に資する専門職広域支援調整連絡会の開催	3回/年	【専門職広域支援調整連絡会】 3回（専門職5団体、5市町村） （3月に3回目開催予定）	市町村のニーズを把握し、職能団体と連携し専門職に対する研修や市町村への派遣体制を整える。

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況③

## (2) 介護給付等適正化

### 【主な取組み】

#### ○要介護認定の適正化の支援

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
介護認定審査会委員 新規研修の開催	1回/年	【新規1回】 受講者：206名 【現任1回】 受講者：1,049名	公平・公正かつ適正な要介護認定の実施に向けて、介護認定審査会委員に対する研修を充実させるなど、市町村等への支援に努めていく。
認定調査員研修の 開催	新規4回/年 現任2回/年	【新規4回】 修了者：387名 3月に4回目を開催予定 【現任1回】 受講者：148名 【連絡会1回】 受講者：55名	現任の認定調査員対象に研修を1回、連絡会を1回開催し、認定調査の課題及び効果的な研修プログラムの共有を図った。公平・公正かつ適切な認定調査を実施するために必要な知識及び技能を認定調査員や市町村職員等が修得できるよう、研修を充実させるなど、市町村等への支援に努めていく。
主治医意見書作成 研修の開催	2回/年	2回 受講者：357名 (9月17日開催) 3月に2回目を開催予定	要介護認定等に係る審査判定の重要な資料である主治医意見書の記載が迅速かつ適切に行われるよう関係者に対する研修を充実させるよう努めていく。また、引き続き病院医師及び職員等、医療従事者の理解促進を図る。
市町村要介護認定担 当職員研修の開催	1回/年	1回 受講者：61名	市町村職員等、介護認定審査会の運営に関わる者が必要な知識、技能を修得し、公平・公正かつ適正な要介護認定が実施できるよう、プロセスに関わる関係者に対する研修を充実させる。

## 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況④

### (2) 介護給付等適正化

#### 【主な取組み】

#### ○ケアプラン点検の支援、給付実績の活用等の支援

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
ケアプラン点検に従事する市町村職員のスキルアップに向けた研修の開催	1回/年	【集合研修】 受講者：39名（7月8日開催） （3月に2回目を開催予定）	専門的な知識を有する職員の不足やノウハウの蓄積に課題があることから、ケアプラン点検や給付実績の活用等について大阪府国民健康保険団体連合会と連携し研修会を行い、先進的な取組みについて共有や情報提供を行うなど、給付の適正化を図る。
介護給付適正化システムの操作研修等の開催	1回/年	1回 （3月に開催予定）	

## 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況⑤

(3) 福祉・介護サービスを担う人材の確保及び資質の向上

【主な取組み】

○参入促進・魅力発信への取組み

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
職業として介護の魅力 をPR	職場体験参加 者数 300人/年 (延べ)	231人/年 (延べ)	新型コロナウイルス感染症の影響により、 各種セミナーや職場体験・インターンシップ の実施が難しい状況にあるが、オンライン の活用や感染対策等を徹底し各事業を 実施する。
	—	府事業PR動画/3本 介護職魅力発信番組/3回 生配信イベント/1回	魅力発信単体の取組みに留まることなく、 インターンシップへの参加を促進する等によ り、介護人材の参入促進に繋がるように 事業を実施する。
資格を有しながら福 祉・介護分野に就業し ていない介護福祉士 への再就業支援研修 参加者数	100人/年	【研修実施回数】 3回 【参加者】 23人	潜在介護福祉士等の所在の把握が難し い状況にあるが、研修参加者の増加に向 け、より効果的な広報周知を行う。

## 大阪府高齢者計画2021の主な取組み状況⑥

(3) 福祉・介護サービスを担う人材の確保及び資質の向上

【主な取組み】

○参入促進・魅力発信への取組み

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
介護助手導入の取組①	介護助手導入施設の離職率／5%低下 (令和5年度)	【マッチングイベント】 6回／年 採用12人 (7施設)	登録施設数を増やす為、事業所向け説明会を複数回開催するなど更なる広報周知を行う。
介護助手導入の取組②	—	【介護職チームケア実践力向上推進事業】  ・モデル老健施設での介護助手導入と介護職の専門性向上の実践(計画時14施設) ・介護助手導入に関するサポートデスク	事業成果を横展開する。

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況⑦

## (3) 福祉・介護サービスを担う人材の確保及び資質の向上

### 【主な取組み】

#### ○介護職員の離職防止・定着促進・資質向上の取組み

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
新任職員のモチベーション向上やチームリーダーを担う職員の専門性や組織力を高める階層別研修の実施	10,000人／年 (延べ) ※委託・補助	5,210人	○新型コロナウイルス感染症の影響により、研修の実施が難しい状況においてはオンラインの活用や感染対策等を徹底し研修を実施した。今後もオンラインにおけるシステムの導入・維持を行う。
介護・福祉等の専門職員や市町村職員を対象とし福祉用具を活用した研修や介護技術に関する専門相談等を実施	2,000人／年 (延べ)	【市町村職員研修】 1講座 18名 【介護・福祉等専門職員研修】 30講座 771名	相談窓口外での出張相談会等を行い、より広範囲の対象者への情報提供を行う。新型コロナウイルス感染症の影響により、研修の実施が難しい状況においてはオンラインの活用や感染対策等を徹底し研修を実施する。

#### ○労働環境・処遇改善の取組み

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
介護ロボット導入・活用支援事業における導入施設・事業所数	300施設・事業所 (R5年度末)	・4年度補助事業所数：68 ・累積補助事業所数：307	引き続き、介護ロボットの導入を促進し、介護従事者の負担軽減等による雇用環境の改善、離職防止及び定着促進に努める。
ICT導入・活用支援事業における導入施設・事業所数	893施設・事業所 (R5年度末)	・4年度補助事業所数：391 ・累積補助事業所数：908	厚生労働省の制度改正趣旨を踏まえ、業務改善とビッグデータの集約に資するよう、本事業の充実を図っていく。



## 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況⑧

### <大阪府認知症施策推進計画>

#### (1) 普及啓発・本人発信支援

#### 【主な取組み】

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
認知症サポーターの養成	94万人 (令和5年度末 累計)	23,462名 ※累計790,106人 (令和4年12月末現在)	引き続き、市町村とともに計画的に 認知症サポーターを養成していく。
チームオレンジのコーディネーター等を対象とした必要な知識や技術を習得する研修の実施	1回/年以上	開催：1回 参加者 29名	引き続き、コーディネーター等に対する 研修を実施し、市町村におけるチ ームオレンジの設置促進を図る。

## 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況⑨

### ＜大阪府認知症施策推進計画＞

#### (2) 予防、認知症（MCIを含む）の早期発見・早期対応等の推進

##### 【主な取組み】

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
市町村が行う介護予防活動に関する市町村職員等向け研修会の開催	15回/年	【重点支援市町村職員等】4市町 8回 【全市町村職員等】43市町村 4回	利用者の状態を改善するサービス（短期集中予防サービス等）の利用者が少ないという課題に対し、「大阪府アドバイザーの派遣」・「訪問アセスメント事業」等により介護予防ケアマネジメントの推進をめざす市町村に対して、各市町村の状況に応じて支援するとともに、研修を実施していく。
介護予防に資する通いの場への参加率の向上（再掲）	8%	5.8%（R2年度）	各市町村のニーズを把握し、引き続き専門職の市町村への派遣体制を整える。
認知症カフェの普及	全市町村	38市町村（令和4年3月末時点）	認知症施策及び在宅医療・介護連携推進事業市町村担当者会議等の場を活用し、好事例の横展開等を図っていく。

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況⑩

## ＜大阪府認知症施策推進計画＞ （3）医療・介護の提供、介護者支援 【主な取組み】

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
認知症サポート医の養成研修の実施	受講者数 <b>612</b> 人 (令和5年度末累計)	<b>52</b> 人 ※R3年度末累計 <b>438</b> 人	引き続き、職能団体の協力を得て、地域の認知症に係る地域医療体制の中核的な役割を担う認知症サポート医を着実に養成するとともに、サポート医の取組みの充実・強化を支援するため、フォローアップ研修を実施する
認知症サポート医を対象とした、フォローアップ研修の実施	1回以上/年	<b>2</b> 回	
かかりつけ医認知症対応力向上研修の実施	受講者数 <b>2,942</b> 人 (令和5年度末累計)	<b>184</b> 人 ※R4年度末累計 <b>2,704</b> 人	引き続き、職能団体の協力を得て、認知症対応力向上研修を実施する。
歯科医師認知症対応力向上研修の実施	受講者数 <b>1,934</b> 人 (令和5年度末累計)	<b>72</b> 人 ※R4年度末累計 <b>1,560</b> 人	
薬剤師認知症対応力向上研修の実施	受講者数 <b>1,981</b> 人 (令和5年度末累計)	<b>59</b> 人 ※R4年度末累計 <b>1,778</b> 人	
病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修の実施	受講者数 <b>14,806</b> 人 (令和5年度末累計)	<b>800</b> 人 ※R3年度末累計 <b>10,943</b> 人	
看護職員認知症対応力向上研修の実施	受講者数 <b>1,244</b> 人 (令和5年度末累計)	<b>52</b> 人 ※R4年度末累計 <b>880</b> 人	

# 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況⑪

## <大阪府認知症施策推進計画>

### (3) 医療・介護の提供、介護者支援

#### 【主な取組み】

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
認知症介護実践者研修の実施	受講者数 10,712人 (令和5年度末累計)	332人 ※R3年度末累計9,560人	受講者へのアンケート調査を行い、結果を踏まえて、事業を評価し、改善につなげていくことで、より良い実践者研修の実施に努めていく。
認知症介護実践リーダー研修の実施	受講者数2,200人 (令和5年度末累計)	53人 ※R3年度末累計1,890人	受講者へのアンケート調査を行い、結果を踏まえて、事業を評価し、改善につなげていくことで、より良い実践リーダー研修の実施に努めていく。
認知症介護指導者養成研修の実施による指導者の養成	指導者養成数 63人 (令和5年度末累計)	2人 ※R3年度末累計55人	引き続き、認知症介護指導者の養成及び指導者が最新の知識等の修得を図るためのフォローアップに取り組む。

## 大阪府高齢者計画 2021 の主な取組み状況⑫

### ＜大阪府認知症施策推進計画＞

#### (4) 認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援・社会参加

##### 【主な取組み】

取組みと目標	目標値	実績	課題及び今後の方向
チームオレンジのコーディネーター等を対象とした必要な知識や技術を習得する研修の実施	1回以上/年	1回	引き続き、コーディネーター等に対する研修を実施し、市町村におけるチームオレンジの設置促進を図る。
若年性認知症地域支援力強化推進事業にかかるコンサルテーション数	90人/年	36人 (活動実績) ・訪問 57回 ・ケース会議 9回 等	地域の支援者等に働きかけ、引き続きコンサルテーションを続ける。